

# 実際の現場で国土交通省のお仕事体験!

## ～熊野地区で地元小学生への防災学習を実施しました～

～ 紀伊山系砂防事務所・大規模土砂災害対策技術センター ～

田辺市にある熊野地区では、平成23年の紀伊半島大水害の際に約526万m<sup>3</sup>の土砂が崩れる深層崩壊が起こり人的被害も発生しました。現在は、砂防堰堤や管理用道路、床固工群などが完成し、整備完了に向けて事業を進めているところです。今回は、地元小学生のみなさんが実際に現場を訪問して、土砂災害の知識や災害発生現場での調査、能登半島大震災で活動したTEC-FORCE隊員の経験談を聞いていただくことで、自然災害の恐ろしさや国土交通省が災害時に行う調査について学んでいただきました。

### <開催日>

令和6年3月8日(金) 13:00～15:30

### <開催場所>

田辺市熊野地区の土砂災害発生現場

### <参加者>

田辺市立鮎川小学校5年生 22名  
(同行者：教頭、担任教諭)



熊野地区の崩壊斜面



熊野地区  
(和歌山県田辺市)

### 最初に国土交通省の職員が先生となって土砂災害についての説明を行いました



今日は土砂災害の起こる仕組みを学んでいただきます。

### 次に現場へ移動し災害発生時の調査方法を体験してもらいました



### トータルパスによる距離測定体験



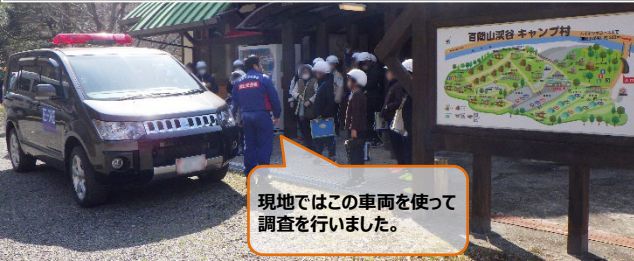
こんなに小さくても距離が測れるんだね

### トランシットによる距離測定体験



何が見えるかな?

### 能登半島大震災にTEC-FORCEとして派遣された職員から、活動内容を話しました



現地ではこの車両を使って調査を行いました。



### ドローンを使った崩壊斜面の調査体験

使用したドローン



ドローン映像をリアルタイムで確認

ドローンでも調査ができるんだ!

### 参加した児童の皆さん及び先生の感想

- ・自然災害というのは、簡単に人の命をうばってしまうものだと実感した。災害復旧のため頑張っている人はすごいと思った。
- ・子どもたちは、災害現場を実際に見学し、甚大な被害を目の当たりにしたことで、写真や動画からは伝わらない、災害の恐ろしさを実感したと思います。



最後はドローンに向かって記念撮影

【問い合わせ先】 国土交通省 近畿地方整備局 紀伊山系砂防事務所

〒637-0002 奈良県五條市三在町1681

大規模土砂災害対策技術センター

〒649-5302 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町市野々3027-6

TEL 0747-25-3111 (代)

TEL 0735-55-0820 (代)

